

会計名			農業用施設等管理事業	担当部	建設部
一般会計				担当課	雨水対策課
款	項	目		課等長名	牧野 州男
6	1	5		作成者	早川 幸治

PLAN概要	総合計画 施策体系	分野	産業振興		
		基本施策	農業		
		施策の内容	生産基盤の強化		
	目的	湛水被害を防止するため、農業用排水機場などの施設の維持管理を図り、農業生産性の向上及び安定を図る。	主たる内容	農業用排水機場などの施設を、常に安全かつ適正に稼働・運用できるように保守管理業務などを行う。	
	位置づけ	関連計画			
			根拠法令		
	対象者	市民	事業期間	～	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他			

21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
排水機場用消耗品の購入	排水機場用消耗品の購入	排水機場用消耗品の購入	排水機場用消耗品の購入	排水機場用消耗品の購入	排水機場用消耗品の購入	排水機場用消耗品の購入	排水機場用消耗品の購入
排水ポンプと自家発電機の燃料費	排水ポンプと自家発電機の燃料費	排水ポンプと自家発電機の燃料費	排水ポンプと自家発電機の燃料費	排水ポンプと自家発電機の燃料費	排水ポンプと自家発電機の燃料費	排水ポンプと自家発電機の燃料費	排水ポンプと自家発電機の燃料費
排水機場の電気・水道・電話料	排水機場の電気・水道・電話料	排水機場の電気・水道・電話料	排水機場の電気・水道・電話料	排水機場の電気・水道・電話料	排水機場の電気・水道・電話料	排水機場の電気・水道・電話料	排水機場の電気・水道・電話料
施設修繕料・火災保険料	施設修繕料・火災保険料	施設修繕料・火災保険料	施設修繕料・火災保険料	施設修繕料・火災保険料	施設修繕料・火災保険料	施設修繕料・火災保険料	施設修繕料・火災保険料
排水機場の点検・検査手数料	排水機場の点検・検査手数料	排水機場の点検・検査手数料	排水機場の点検・検査手数料	排水機場の点検・検査手数料	排水機場の点検・検査手数料	排水機場の点検・検査手数料	排水機場の点検・検査手数料
運転保守管理・清掃・電気保安業務委託料	運転保守管理・清掃・電気保安業務委託料	運転保守管理・清掃・電気保安業務委託料	運転保守管理・清掃・電気保安業務委託料	運転保守管理・清掃・電気保安業務委託料	運転保守管理・清掃・電気保安業務委託料	運転保守管理・清掃・電気保安業務委託料	運転保守管理・清掃・電気保安業務委託料
排水路除草委託料	排水路除草委託料	排水路除草委託料	排水路除草委託料	排水路除草委託料	排水路除草委託料	排水路除草委託料	排水路除草委託料

成果 (できたこと)	計画的に保守点検等を実施し、施設及び機械設備の適正な運用を保持した。
課題 (できなかったこと)	排水ポンプ・発電機の運転状況により燃料の消費量が増加する。 排水機の高性能化や新設及び近年の降雨量増加に伴う電気使用料等が増加傾向にある。 降雨等の天候状況による、排水機場運転保守管理委嘱者の稼働時間の増加に伴い委託料が増加する可能性がある。 除草委託については、住民等の要望に応じられない状況が増加している。

指標名称(単位)		実績値			目標値	
		21年度	22年度	23年度	24年度	26年度
活動指標						
成果指標						
他市との比較検証						

単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
事業費 ①		26,443	26,249	27,269	32,518	合計	27,269,465 円
財源	特定財源	11,492	11,394	11,082	10,359	需用費	13,354,319 円
	一般財源	14,951	14,855	16,187	22,159	役務費	7,057,138 円
職員人件費 ②		0	11,597	8,973	8,991	委託料	6,760,253 円
総事業費 (①+②)		26,443	37,846	36,242	41,509	原材料費	97,755 円
建設事業	全体事業費	0		23年度特定財源名称			
	23年度迄の累積事業費	0		農業用排水機維持管理費補助金(県)			
	25年度以降の事業費見込	0		行政財産目的外使用料 下水道賠償保険金収入			

会計名			農業用施設等補修事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	雨水対策課	
款	項	目					課等長名	牧野 州男	
6	1	5					作成者	早川 幸治	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業振興						
		基本施策	農業						
		施策の内容	生産基盤の強化						
	目的	排水機場と排水路の、排水能力と悪臭解消等衛生面の向上及び機能の保持を図る。			主たる内容	農業用排水路や農業用排水機場の浚渫と、農業用排水路の緊急修繕や農業用排水機場の補修工事を行う。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		農業用排水路浚渫工事 発杭3号排水路ほか5排水路 農業用排水機場浚渫工事 泉田排水機場ほか1排水機場 農業用排水路修繕 神田地内排水路ほか1排水路 農業用排水機場補修工事 重原排水機場ほか10排水機場		農業用排水路浚渫工事 泉田地内排水路ほか1排水路 農業用排水機場浚渫工事 高須排水機場ほか1排水機場 農業用排水路修繕 田地池排水路ほか5排水路 農業用排水機場補修工事 井ヶ谷排水機場ほか3排水機場		農業用排水路浚渫工事 児山田地内排水路ほか6排水路 農業用排水機場浚渫工事 井ヶ谷排水機場 農業用排水路修繕 折戸川排水路ほか2排水路 農業用排水機場補修工事 泉田排水機場ほか7排水機場		農業用排水路の浚渫工事 農業用排水機場の浚渫工事 農業用排水路の補修工事 農業用排水機場の修繕	
成果 (できたこと)		農業用排水路及び農業用排水機場について、計画的に浚渫工事及び補修工事を実施し完了した。							
課題 (できなかったこと)		浚渫について、計画的に執行しているが、本来なら施行すべき区間・箇所・回数を履行できない状況も発生してきている。また、施設の老朽化に伴い補修費が増加する可能性がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		5,859	18,753	18,892	18,000	合計 18,891,600 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費 18,891,600 円		
		一般財源	5,859	18,753	18,892	18,000			
	職員人件費 ②		0	6,886	6,461	7,118			
	総事業費(①+②)		5,859	25,639	25,353	25,118			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名		農業用施設維持管理適正化事業				担当部	建設部		
一般会計						担当課	雨水対策課		
款	項					目	課等長名	牧野 州男	
6	1					5	作成者	早川 幸治	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業振興						
		基本施策	農業						
		施策の内容	生産基盤の強化						
	目的	農業用排水機場等の機能保持と耐用年数の確保を図る。	主たる内容	土地改良施設維持管理適正化事業の助成制度を活用して、農業用排水機場のポンプ、モーターのオーバーホール等を行う。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B D O 実績 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		弁天排水機場及び小山排水機場の実施設計業務委託 弁天排水機場及び小山排水機場の排水ポンプのオーバーホールなどの分解整備改修工事 適正化事業拠出金（負担金）		弁天排水機場、井ヶ谷排水機場及び馬瀬口排水機場の実施設計業務委託 弁天排水機場、井ヶ谷排水機場及び馬瀬口排水機場の排水ポンプのオーバーホールなどの分解整備改修工事 適正化事業拠出金（負担金）		前新田（新）排水機場の実施設計業務委託 前新田（新）排水機場の排水ポンプのオーバーホールなどの分解整備改修工事 適正化事業拠出金（負担金）		九郎兵衛排水機場、前新田（新）排水機場、中川排水路の実施設計業務委託 九郎兵衛排水機場、前新田（新）排水機場の排水ポンプのオーバーホールなどの分解整備改修工事 中川排水路の浚渫工事 適正化事業拠出金（負担金）	
成果 (できたこと)		前新田（新）排水機場について、実施設計業務委託と排水ポンプのオーバーホールなどの分解整備改修工事を実施し完了した。また、適正化事業拠出金（負担金）の支出も予定どおり実施した。							
課題 (できなかったこと)		計画的かつ予定どおりに執行できているが、今後も、市内に15ある農業用排水機場のポンプ、モーターの状況等を見極めながら、計画的かつ効率的にオーバーホールなどの整備を実施していく必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動 指標		改修排水機場数		2	3	1	2	2	
成果 指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト V		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		39,987	58,191	33,220	54,117	合計	33,220,050 円	
	財 源	特定財源	22,500	36,000	15,300	32,400	委託料	1,522,500 円	
		一般財源	17,487	22,191	17,920	21,717	工事請負費	23,720,550 円	
	職員人件費 ②		0	2,899	2,512	4,495	負担金、補助及び 交付金	7,977,000 円	
	総事業費 (①+②)		39,987	61,090	35,732	58,612			
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0		土地改良施設維持管理適正化 事業費交付金					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			熊排水機場樋管改修事業	担当部	建設部
一般会計				担当課	雨水対策課
款	項	目		課等長名	牧野 州男
6	1	5		作成者	鈴木 哲

PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業振興			
		基本施策	農業			
		施策の内容	生産基盤の強化			
	目的	二級河川逢妻川改修事業及び県道刈谷大府線橋梁改築事業の進捗に合わせ、老朽化した熊排水機場排水樋管を改修する。 熊排水機場排水樋管（強制排水）は昭和53年に築造されたが、経年劣化による老朽化が進み、また、熊排水機場から自然排水路が位置する逢妻川高水敷は、グラウンド等としての有効活用が計画されているため、関連する他事業との調整を図り、排水樋管及び自然排水路を改修する。	主たる内容	樋門詳細設計	1式	
		箱型管渠詳細設計		1式		
		吐水槽詳細設計		1式		
		関連計画				
		根拠法令				
		対象者		事業期間	平成23年度 ~ 平成26年度	
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他			

BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
	_____		_____		・実施設計業務委託		_____	

成果 (できたこと)	実施設計業務委託を実施した。					
課題 (できなかったこと)						

指標名称（単位）			実績値			目標値	
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度
活動指標	実施設計		-	-	完了	-	
成果指標							

他市との比較検証						
----------	--	--	--	--	--	--

C 事業コスト	単位：千円	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①	0	0	17,323	0	合計	17,322,900 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	17,322,900 円
		一般財源	0	0	17,323	0		
	職員人件費 ②	0	0	2,512	0			
	総事業費 (①+②)	0	0	19,835	0			
	建設事業	全体事業費		132,291	23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		17,323				
25年度以降の事業費見込		114,968						

会計名			河川施設等管理事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	雨水対策課		
款	項	目					課等長名	牧野 州男		
8	3	1					作成者	早川 幸治		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	河川・池沼							
		施策の内容	治水・雨水対策							
	目的	浸水被害を防止するため、排水機場などの河川施設の適正な維持管理を図り、市民生活の向上及び安定を図る。			主たる内容	排水機場などの河川施設を、常に安全かつ適正に稼働・運用できるように保守管理業務などを行う。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市民		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B D O 実績 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		河川愛護活動への報奨費 排水ポンプ、自家発電機、クレーン等の保守管理業務 排水機場・樋門・くみあげポンプ・除塵機の点検業務 河川施設の運転保守管理・清掃・電気保安業務委託 排水ポンプ車の運用委託		河川愛護活動への報奨費 排水ポンプ、自家発電機、クレーン等の保守管理業務 排水機場・樋門・くみあげポンプ・除塵機の点検業務 河川施設の運転保守管理・清掃・電気保安業務委託 排水ポンプ車の運用委託		河川愛護活動への報奨費 排水ポンプ、自家発電機、クレーン等の保守管理業務 排水機場・樋門・くみあげポンプ・除塵機の点検業務 河川施設の運転保守管理・清掃・電気保安業務委託 排水ポンプ車の運用委託		河川愛護活動への報奨費 排水ポンプ、自家発電機、クレーン等の保守管理業務 排水機場・樋門・くみあげポンプ・除塵機の点検業務 河川施設の運転保守管理・清掃・電気保安業務委託 排水ポンプ車の運用委託		
成果 (できたこと)		計画的に保守点検等を実施し完了した。								
課題 (できなかったこと)		排水ポンプ・発電機の運転状況により燃料の消費量が増加する。排水機の高性能化や新設及び近年の降雨量増加に伴う電気使用料等が増加傾向にある。降雨等の天候状況による排水機場運転保守管理委嘱者の稼働時間の増加に伴い委託料が増加する可能性あり。除草委託については、住民等の要望に応じられない状況が増加している。								
指標名称(単位)				実績値		目標値				
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標										
成果指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	50,416	52,271	62,020	合計	52,271,030 円		
	財源	特定財源	0	3,983	3,975	4,044	報償費	861,662 円		
		一般財源	0	46,433	48,296	57,976	需用費	11,459,119 円		
	職員人件費 ②		0	8,698	7,896	8,242	役務費	17,673,575 円		
	総事業費(①+②)		0	59,114	60,167	70,262	委託料	22,276,674 円		
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		行政財産目的外使用料 排水機場維持管理受託収入 市町村権限移譲交付金(県)						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			河川施設等補修事業	担当部	建設部
一般会計				担当課	雨水対策課
款	項	目		課等長名	牧野 州男
8	3	1		作成者	早川 幸治

PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境				
		基本施策	河川・池沼				
		施策の内容	河川の改修				
	目的	浸水被害の防止や、市民生活の利便性・安全性の確保を図る。	主たる内容	準用河川や排水路、都市型排水機場の浚渫と、準用河川や排水路の緊急修繕、都市型排水機場・樋門などの補修工事を行う。			
	位置づけ	関連計画					
			根拠法令				
		対象者	市民	事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他				

21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
・準用河川折戸川ほか5河川の浚渫工事、準用河川八角川ほか2河川の補修工事 ・北浦地内排水路ほか10排水路の浚渫工事、新上納地内排水路ほか5排水路の補修工事 ・浜田第一排水機場の浚渫工事、高松排水機場ほか3排水機場の補修工事		・準用河川小山川の浚渫工事、準用河川浜田川ほか1河川の補修工事 ・丸田町地内排水路ほか10排水路の浚渫工事、狭間地内排水路ほか10排水路の補修工事 ・高松排水機場ほか10排水機場の浚渫工事、北浦排水機場ほか4排水機場の補修工事		・準用河川吹戸川ほか3河川の浚渫工事、準用河川野吹川ほか1河川の補修工事 ・荒井町地内排水路ほか11排水路の浚渫工事、江添川排水路ほか7排水路の補修工事 ・浜田第一排水機場の浚渫工事、高松排水機場ほか8排水機場の補修工事		準用河川の浚渫工事 準用河川の補修工事 排水路の浚渫工事 排水路の補修工事 排水機場の浚渫工事 排水機場の修繕	

B 事業 実績	成果 (できたこと)	河川施設(準用河川、排水路、排水機場)の浚渫及び補修工事を計画的に実施し完了した。				
	課題 (できなかったこと)	浚渫について、計画的に執行しているが、本来なら施行したほうが良いと思われる区間・箇所・回数を十分に履行できない状況も発生してきている。また、施設の老朽化に伴い補修費が増加する可能性がある。				

O 実施	指標名称(単位)	実績値			目標値	
		21年度	22年度	23年度	24年度	26年度
活動指標						
成果指標						
	他市との比較検証					

C 事業 コスト	単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		1,982	33,722	32,254	29,500	合計	32,253,900 円
	財源	特定財源	1,982	6,692	6,359	6,263	工事請負費	32,253,900 円
		一般財源	0	27,030	25,895	23,237		
	職員人件費 ②		0	10,510	0	0		
	総事業費(①+②)		1,982	44,232	32,254	29,500		
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称		
		23年度迄の累積事業費		0		河川占用料		
25年度以降の事業費見込		0						

会計名			災害対策事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	雨水対策課	
款	項	目					課等長名	牧野 州男	
8	3	1					作成者	石黒 喬	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災体制の充実						
	目的	災害が予想される場合、事前に業者に委託して、河川災害の未然防止を図る。			主たる内容	災害復旧用資材（土のう）の作成委託			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市民			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
実績なし		実績なし		実績なし		事業廃止			
成果 (できたこと)									
課題 (できなかったこと)									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	0	0	合計 0円		
	財源	特定財源	0	0	0	0			
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費 ②		0	0	0	0			
	総事業費 (①+②)		0	0	0	0			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			準用河川薬師川補修事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	雨水対策課	
款	項	目					課等長名	牧野 州男	
8	3	1					作成者	石黒 喬	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	河川・池沼						
		施策の内容	河川の改修						
	目的	住吉小学校児童の通学路の安全を確保するため、腐食により損傷している準用河川薬師川の防護柵を補修する。			主たる内容	腐食している防護柵を撤去して歩道用防護柵（格子柵）を施行する。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	市民		事業期間	平成23年度 ~ 平成23年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
						補修工事の実施			
成果 (できたこと)		児童の通学路となっている準用河川薬師川の歩道用防護柵を改修したことで、通行の安全性が向上し、事故等を未然に防ぐことができる。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	5,145	0	合計	5,145,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	5,145,000 円	
		一般財源	0	0	5,145	0			
	職員人件費 ②		0	0	3,230	0			
	総事業費 (①+②)		0	0	8,375	0			
	建設事業	全体事業費		5,145,000		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		5,145,000					
25年度以降の事業費見込		0							



会計名			河川環境整備事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	雨水対策課	
款	項	目					課等長名	牧野 州男	
8	3	2					作成者	鈴木 哲	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	河川・池沼						
		施策の内容	水辺空間の利用						
	目的	旧茶屋川に、景石、植栽、休憩施設を配置した河川環境整備（ビオトープ）を行い、生態系に配慮した自然とのふれあいを可能とする河川空間を創出する。	主たる内容	河川環境整備工事（旧茶屋川） ブロック積護岸工 95m 石張工 179㎡ 土系舗装工 262㎡ 東屋 1棟					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	井ヶ谷町地区の一部の市民		事業期間	平成22年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
				・旧茶屋川環境整備実施設計業務委託 ・準用河川小山川に歩道を整備する工事		・旧茶屋川の環境整備工事		・旧茶屋川の環境整備工事（平成23年度繰越分）	
成果（できたこと）		環境整備工事を実施し、自然とのふれあいを可能とする河川空間を住民に提供したことで、地域住民の河川環境保護に対する意識啓発ができた。また、茶屋川園（自治会）による維持管理体制が確立された。							
課題（できなかったこと）		各所で自然とふれあいながら散歩できる遊歩道の整備が望まれている。景観・環境の問題から、除草・浚渫依頼の件数の増加が見込まれる。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標		水辺環境の整備（箇所）			—	—	—	1	—
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度（決算）	22年度（決算）	23年度（決算）	24年度（予算）	23年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	22,881	14,000	0	合計	14,000,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	14,000,000 円	
		一般財源	0	22,881	14,000	0			
	職員人件費 ②		0	3,624	2,512	0			
	総事業費（①+②）		0	26,505	16,512	0			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		22,881							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			準用河川薬師川・法信川改修事業				担当部	建設部		
款	項	目					担当課	雨水対策課		
8	3	2					課等長名	牧野 州男		
							作成者	鈴木 哲		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	河川・池沼							
		施策の内容	河川の改修							
	目的	(仮称)刈谷重原本町東部土地区画整理事業の計画策定にあたり、区域内を流下する準用河川薬師川・法信川との設計協議を行う。				主たる内容	河川改修事業を促進し、浸水被害の解消を図る。			
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者					事業期間	~			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
成果 (できたこと)										
課題 (できなかったこと)										
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標										
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	0	0	合計 0円			
	財源	特定財源	0	0	0	0				
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費 ②		0	0	0	0				
	総事業費(①+②)		0	0	0	0				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			発杭排水路改修事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	雨水対策課	
款	項	目					課等長名	牧野 州男	
8	3	2					作成者	石黒 喬	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	河川・池沼						
		施策の内容	河川の改修						
	目的	発杭排水路流域の宅地化が進み、雨水流出量が増加したため、排水路断面を拡幅して流下能力を高め、浸水被害の解消を図る。			主たる内容	排水路改修延長 319m 流域面積 29.0ha 対象者：東境町地区、西境町地区、井ヶ谷町地区の各一部の市民			
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者	主たる内容参照		事業期間	平成15年度 ~ 平成23年度			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>排水路改修事業用地の取得</li> <li>排水路用地測量業務委託の実施</li> <li>支障物件の移転を実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>排水路改修事業用地の取得（平成21年度繰越分）</li> <li>支障物件の移転を実施（平成21年度繰越分）</li> <li>排水路改修工事の実施 排水路工 L=100m</li> <li>排水路実施設計業務委託の実施</li> <li>支障物件の移転を実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>排水路改修工事の実施</li> <li>排水路実施設計業務委託の実施</li> <li>支障物件の移転を実施</li> <li>排水路改修工事の実施（平成22年度繰越分）</li> <li>支障物件の移転を実施（平成22年度繰越分）</li> </ul>		—	
成果 (できたこと)		改修計画に基づき、改修工事を実施することができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標		排水路改修率（％）			52	83.6	100.0	—	—
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		21,315	36,967	90,080	0	合計	90,080,016 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	420,000 円	
		一般財源	21,315	36,967	90,080	0	工事請負費	86,082,150 円	
	職員人件費 ②		0	2,899	2,154	0	補償、補填及び賠償金	3,577,866 円	
	総事業費 (①+②)		21,315	39,866	92,234	0			
	建設事業	全体事業費		306,930		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		306,930							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			割田地内排水路改修事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	雨水対策課		
款	項	目					課等長名	牧野 州男		
8	3	2					作成者	石黒 喬		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	河川・池沼							
		施策の内容	河川の改修							
	目的	流域の宅地化が進み、流出量が増加したため、排水路断面を拡幅して流下能力を高め、浸水被害の解消を図る。			主たる内容	排水路改修延長 625m 流域面積 7.4ha				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	泉田町地区、今川町地区の各一部の市民		事業期間	平成20年度 ~ 平成24年度					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
測量設計業務委託		排水路改修工事 支障物件の移転		排水路改修工事 支障物件の移転		排水路改修工事				
成果 (できたこと)		改修計画に基づき改修工事を実施することができた。								
課題 (できなかったこと)										
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動 指標		排水路改修率 (%)			0	38	81	100	-	
成果 指標										
他市との 比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		3,990	29,212	38,295	48,315	合計 38,295,124 円			
	財 源	特定財源	0	0	9,314	16,585	使用料及び賃借料 55,174 円			
		一般財源	3,990	29,212	28,981	31,730	工事請負費 38,239,950 円			
	職員人件費 ②		0	2,175	2,154	1,873				
	総事業費(①+②)		3,990	31,387	40,449	50,188				
	建設 事業	全体事業費		122,752		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		74,437		市町村振興協会基金交付金						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			高須町地内排水路改修事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	雨水対策課		
款	項	目					課等長名	牧野 州男		
8	3	2					作成者	石黒 喬		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	河川・池沼							
		施策の内容	河川の改修							
	目的	低地の排水不良の解消を行い、浸水被害の防止を図る。			主たる内容	・ヒューム管のΦ250mmを2m、Φ400mmを66m、Φ500mmを47m、組立人孔を7箇所設置する。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	高須町、半城土町の一部市民			事業期間	平成23年度 ~ 平成23年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
_____		_____		排水路改修工事		_____				
成果 (できたこと)		予定どおり改修工事を実施した。								
課題 (できなかったこと)										
指標名称(単位)				実績値		目標値				
				21年度	22年度	23年度	24年度 26年度			
活動指標										
成果指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	18,101	0	合計	18,100,655 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	472,500 円		
		一般財源	0	0	18,101	0	工事請負費	16,648,800 円		
	職員人件費 ②		0	0	2,512	0	補償、補填及び賠償金	979,355 円		
	総事業費(①+②)		0	0	20,613	0				
	建設事業	全体事業費		18,101,000		23年度特定財源名称				
		23年度迄の累積事業費		18,101,000						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			排水機場改修事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	雨水対策課		
款	項	目					課等長名	牧野 州男		
8	3	2					作成者	早川 幸治		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	河川・池沼							
		施策の内容	治水・雨水対策							
	目的	刈谷市内には河川堤防より低い土地が多く存在し、河川の水位が上昇した時には自然排水ができないため、雨水等を強制的に排水するために35箇所の排水機場がある。雨水対策課が管理する28箇所の内、13箇所の市街地用排水機場の機械設備等を改修し、常に安定した排水能力を保持し、耐用年数を確保すると共に長寿命化を図ることにより、浸水被害を未然に防ぎ、市民の生命・財産を守るものである。			主たる内容	整備計画に基づき、排水機場のポンプ、モーター、エンジン等の分解整備及び電気設備等の一部更新を行う。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者	市民	事業期間	～						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O ハ 実 施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		浜田第一排水機場 3号ポンプ分解整備 1基 3号除塵機分解整備 1機		浜田第一排水機場 4号ポンプ分解整備 1基 4号除塵機分解整備 1機 高松排水機場 建物改修 1機		浜田第一排水機場 5号ポンプ分解整備 1基 5号除塵機分解整備 1機		浜田第一排水機場 1号ポンプ分解整備 1基 1号除塵機分解整備 1機		
成果 (できたこと)		浜田第一排水機場について、ポンプ設備及び除塵機のオーバーホールを実施したことにより、非常時においても万全の状態でご設備が機能できるようになった。								
課題 (できなかったこと)		整備計画に沿って執行できているが、今後も市内に13箇所ある市街地用排水機場のポンプ、モーター等の現状を見極めながら、計画的かつ効率的にオーバーホールなどの整備を実施していく必要がある。								
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度			
活動 指標		改修ポンプ数 (基)		1	1	1	1	1		
成果 指標										
他市との 比較検証		国土交通省の指針では10年となっているが、近隣市と同等で、経過年数15年を目処に実施している。								
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		36,950	67,116	61,415	59,000	合計	61,414,500 円		
	財 源	特定財源	20,865	39,621	36,901	36,215	工事請負費	61,414,500 円		
		一般財源	16,085	27,495	24,514	22,785				
	職員人件費 ②		0	3,262	2,512	1,873				
	総事業費 (①+②)		36,950	70,378	63,927	60,873				
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
		23年度迄の累積事業費		0		市町村振興協会基金交付金				
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			排水機場集中監視システム整備事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	雨水対策課	
款	項	目					課等長名	牧野 州男	
8	3	2					作成者	鈴木 哲	
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	河川・池沼						
		施策の内容	治水・雨水対策						
	目的	各排水機場のリアルタイムでの情報収集と排水機場のトラブルに対する的確な判断・指示及び職員の安全確保		主たる内容	排水機場集中監視システム整備工 子局整備工 (画像監視+データ監視) 7機場 子局整備工 (データ監視) 7機場				
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者			事業期間	平成21年度 ~ 平成23年度			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		・中央監視設備(市役所)1式、子局設備(画像監視+データ監視)4排水機場、子局設備(データ監視)1排水機場(15ヶ月予算)		・中央監視設備(市役所)1式、子局設備(画像監視+データ監視)4排水機場、子局設備(データ監視)1排水機場(平成21年度繰越分) ・中央監視設備増設(市役所)1式、子局設備(画像監視+データ監視)6排水機場、子局設備(データ監視)4排水機場(15ヶ月予算)		・中央監視設備増設(市役所)1式、子局設備(画像監視+データ監視)6排水機場、子局設備(データ監視)4排水機場(平成22年度繰越分) ・中央監視設備増設(市役所)1式、子局設備(画像監視+データ監視)7排水機場、子局設備(データ監視)7排水機場(15ヶ月予算)		・中央監視設備増設(市役所)1式、子局設備(画像監視+データ監視)7排水機場、子局設備(データ監視)7排水機場(平成23年度繰越分)	
成果(できたこと)		中央監視設備(雨水対策課)において増設を行った。また、6排水機場の画像監視及びデータ監視、4排水機場のデータ監視設備の整備を実施した。							
課題(できなかったこと)									
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
成果指標		中央監視設備(%)		75	85.1	89.6	100.0	—	
成果指標		子局整備(排水機場)		—	5	10	14	—	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位:千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳	
	事業費①		0	107,641	72,825	0	合計	72,824,850円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	72,824,850円	
		一般財源	0	107,641	72,825	0			
	職員人件費②		0	0	2,512	0			
	総事業費(①+②)		0	107,641	75,337	0			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			雨水貯留浸透事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	雨水対策課	
款	項	目					課等長名	牧野 州男	
8	3	2					作成者	鈴木 哲	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	河川・池沼						
		施策の内容	治水・雨水対策						
	目的	雨水貯留浸透施設の整備を促進し、浸水被害の解消と河川流下負担の軽減を図る。		主たる内容	雨水貯留浸透施設（調整池・ため池・公園地下貯留施設など）の整備を行う。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市雨水総合対策整備計画						
			根拠法令						
		対象者	市民		事業期間	平成15年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		・新池の整備工事及び支障物件の移転を実施（平成20年度繰越分） ・高田池の補修工事の実施 ・新池及び吹戸池の整備工事の実施 ・牛池の環境整備実施設計業務委託の実施		・新池の整備工事の実施（平成21年度繰越分） ・洲原池の水質等調査業務委託の実施		・実績なし		・計画審査資料修正業務委託の実施	
成果 (できたこと)									
課題 (できなかったこと)		洲原池、岩ヶ池を対象とした県営による防災ダム事業で、洪水調節容量が大きく、発杭川流域の有効な治水対策である。地元調整のなか、農業関係者から2池の水質改善を強く求められており、関係課と連携を図り、改善策を検討する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標		総合治水対策量の達成度（%）			36	36	36	36	48
成果指標									
他市との比較検証		刈谷市では、境川流域総合治水対策策定以前の区画整理事業による開発地が市街地の大半を占め、流域整備計画における必要対策量が大きく達成が困難である。今後は、対策量が大きい洲原池・岩ヶ池の県営による防災ダム事業の早期の着手に努める必要がある。							
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		85,925	70,166	0	2,100	合計 0円		
	財源	特定財源	0	0	0	0			
		一般財源	85,925	70,166	0	2,100			
	職員人件費 ②		0	2,899	0	1,573			
	総事業費 (①+②)		85,925	73,065	0	3,673			
	建設事業	全体事業費		3,568,855		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		795,972							
25年度以降の事業費見込		2,770,783							



会計名			雨水貯留浸透施設設置補助事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	雨水対策課		
款	項	目					課等長名	牧野 州男		
8	3	2	作成者	鈴木 浩二						
PLAN概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	河川・池沼							
		施策の内容	治水・雨水対策							
	目的	大雨等による浸水被害の軽減を図るため、一般家庭でも可能な治水対策として、市内の宅地等に雨水貯留浸透施設を設置する者に補助金を交付する。		主たる内容	雨水貯留浸透施設を設置する者に、各施設ごとに定められた額と設置費用の3分の2の額の、いずれか低い額を補助する。補助金の上限は、一団の土地につき20万円まで。補助対象施設は下記のとおり。 雨水貯留施設（2基まで） 雨水浸透ます 雨水浸透管 雨水浸透側溝 透水性舗装					
	位置づけ	関連計画	刈谷市雨水総合対策整備計画							
			根拠法令	刈谷市雨水貯留浸透施設設置事業補助金交付要綱						
		対象者	市民、事業者	事業期間	平成16年度～					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B D O 実績	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		設置件数 10件 (雨水貯留施設10件) 補助金額 317,800円		設置件数 20件 (雨水貯留施設19件、雨水浸透柵1件、透水性舗装1件) 補助金額 605,400円		設置件数 42件 (雨水貯留施設41件、透水性舗装1件) 補助金額 1,242,800円		設置件数 40件 予算額 1,000,000円		
成果 (できたこと)		設置されることにより雨水流出抑制に貢献されるため、設置数が増加する事により治水安全度の向上が図られる。								
課題 (できなかったこと)		ホームページ、市民だより等でPRを行っており、問合せ及び設置件数は増加傾向にあるが、まだまだ市民への周知が充分になされていないと思えるので、更なる啓発活動が必要であると認識している。								
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度			
活動指標	雨水貯留浸透施設の年間設置数(件)		10	20	42	40	50			
成果指標										
他市との比較検証	雨水貯留浸透施設補助制度は県内にも多くの自治体を実施している。岡崎市、碧南市、豊田市、安城市、西尾市、東海市、大府市、知立市、高浜市、東郷町、東浦町ほか23市町									
C 事業 コスト	単位：千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳			
	事業費①		318	605	1,243	1,000	合計 1,242,800円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 1,242,800円			
		一般財源	318	605	1,243	1,000				
	職員人件費②		0	2,537	2,871	2,248				
	総事業費(①+②)		318	3,142	4,114	3,248				
建設事業	全体事業費		5,600		23年度特定財源名称					
	23年度迄の累積事業費		3,429							
	25年度以降の事業費見込		1,171							

会計名			農業用施設災害復旧事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	雨水対策課		
款	項	目					課等長名	牧野 州男		
11	2	2					作成者	早川 幸治		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	防災							
		施策の内容	災害対策本部機能の充実							
	目的	災害により被害を受けた農業用排水施設の復旧を図り、市民生活の利便性・安全性を確保する。	主たる内容	災害復旧工事 災害復旧用資材購入						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	対象者を限定せず	事業期間	~					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		実績なし		実績なし		実績なし		災害発生時には速やかに事業を実施する		
成果 (できたこと)										
課題 (できなかったこと)		災害が発生した場合には、迅速に対応できるように準備を怠らないよう努める必要がある。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動 指標										
成果 指標										
他市との 比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	0	2,500	合計 0円			
	財 源	特定財源	0	0	0	0				
		一般財源	0	0	0	2,500				
	職員人件費 ②		0	0	0	0				
	総事業費(①+②)		0	0	0	2,500				
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
		23年度迄の累積事業費		0						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			河川災害復旧事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	雨水対策課		
款	項	目					課等長名	牧野 州男		
11	3	2					作成者	早川 幸治		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	防災							
		施策の内容	災害対策本部機能の充実							
	目的	災害により被害を受けた河川等の復旧を図り、市民の利便性・安全性を確保する。		主たる内容	災害復旧工事					
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		実績なし		実績なし		実績なし		災害発生時には速やかに事業を実施する		
成果 (できたこと)										
課題 (できなかったこと)		災害が発生した場合には、迅速に対応できるように準備を怠らないよう努める必要がある。								
指標名称(単位)				実績値		目標値				
				21年度	22年度	23年度	24年度 26年度			
活動指標										
成果指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	0	20,000	合計 0円			
	財源	特定財源	0	0	0	0				
		一般財源	0	0	0	20,000				
	職員人件費 ②		0	0	0	0				
	総事業費(①+②)		0	0	0	20,000				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
		23年度迄の累積事業費		0						
25年度以降の事業費見込		0								